

# 兵庫県 のり漁場環境情報 (東播海域 3号)

2022年11月 4日発行  
兵庫のり研究所

海域西部において、小型珪藻のキートセロスが多く確認されています。窒素は、明石海峡部から林崎漁場東部にかけて概ね5~6  $\mu\text{g at/L}$  台、魚住漁場以西では陸水等の影響により特異的に高い地点を除き概ね1~2  $\mu\text{g at/L}$ 、西播地先漁場で1  $\mu\text{g at/L}$ 以下の値となっています。

(水温) 漁場内平均20.9 $^{\circ}\text{C}$  (平年比0.7 $^{\circ}\text{C}$ 高く、昨年比0.2 $^{\circ}\text{C}$ 低い)。(塩分) 平均31.97psu。前回(32.17)より約0.2psu低い。  
(珪藻) 小型珪藻タラシオシラの発生量は、前回(10/24)調査と比較して大きく減少しており、キートセロスが優占種となっていた。各海域の海水1mlあたりのキートセロス発生量は、林崎漁場西部~別府漁場で400~800細胞、高砂漁場~西播地先漁場で1200~1600細胞であった。明石海峡部の海水の影響が見られる林崎漁場東部では、珪藻類はほぼ確認されない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	22.6	<b>20.9</b>	20.2	21.1
窒素	4.3	<b>3.7</b>	5.8	3.3
リン	0.52	<b>0.46</b>	0.62	0.43

(10/27)

(11/5)

※窒素の平均は別府を除く

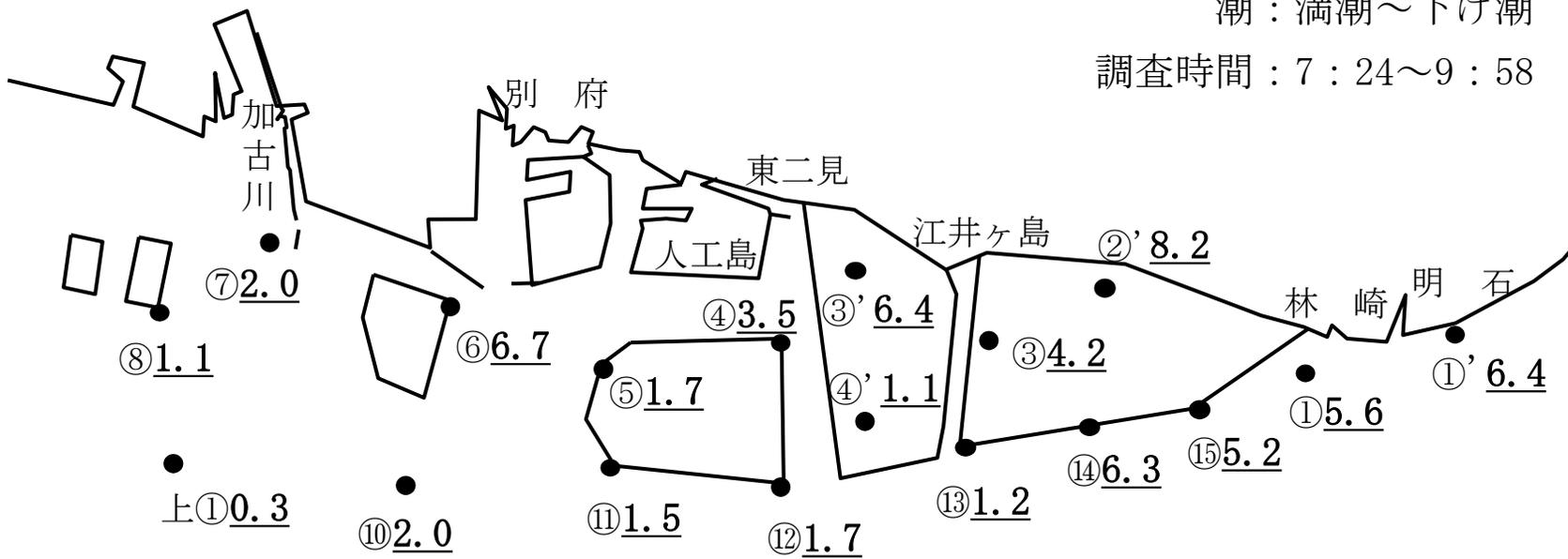
西播地先					
伊保地	水温	20.7 $^{\circ}\text{C}$	伊保沖	水温	20.8 $^{\circ}\text{C}$
	窒素	0.1		窒素	0.1
	リン	0.18		リン	0.17
白浜地	水温	20.8 $^{\circ}\text{C}$	白浜沖	水温	20.9 $^{\circ}\text{C}$
	窒素	0.8		窒素	0.2
	リン	0.28		リン	0.28

2022年11月 4日調査

## 栄養塩(窒素) 図

潮：満潮~下げ潮

調査時間：7:24~9:58



## 水温図

